

(令和5) 年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市上高野) 児童館

| 活動名 | 実施回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | | 内 容 | 成 果 と 課 題 | |
|----------------------|------|------|-------|-------|-------|-------|-----|----|--------|-----|----|-----|--|---|--|
| | | 乳幼児 | 小1～3年 | | 小4～6年 | | 中学生 | 大人 | ボランティア | | | 合計 | | | |
| | | | 自由来館 | 学童クラブ | 自由来館 | 学童クラブ | | | 中学生 | 大学生 | 大人 | | | | |
| (2)遊びの教室活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| チャレンジタイム (けん玉・お手玉検定) | 13 | 0 | 1 | 477 | 6 | 168 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 652 | 夏休み中にけん玉・お手玉の練習や検定を行う。 | けん玉やお手玉に挑戦するよい機会になっており、得意な子が教える姿が見られた。夏休みのみならず、継続的な取り組みにしていきたい。 | |
| 夏の工作 | 5 | 0 | 0 | 58 | 1 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 83 | ガラス瓶にフィギュア、ラメ、スパンコールを入れてオリジナルのアクアドームを制作する。 | 自分で好きなように作ることができ、楽しく取り組んでいた。子どもたちが自主的に教え合う姿も見られた。一般児童に向けて広報を工夫したい。 | |
| 冬の工作 | 5 | 0 | 8 | 92 | 3 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 129 | 好きなイラストをプラ板に描き、キーホルダーを制作する。 | それぞれ好きなイラストを選び、色塗りでこだわって取り組む様子があった。冬時間の限られた時間の中での実施を考えると、時間の面において工夫が必要である。 | |
| (3)行事活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 館内卓球大会 | 1 | 0 | 0 | 12 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 申し込み制で卓球のトーナメント戦を行う。1・2年生の部と3年生以上の部で分けて実施し、上位入賞者は表彰する。 | なかよし卓球大会に向けて、良い練習になった。試合結果が自信につながっていた。低学年の参加が減少傾向にある点が課題である。 | |
| 館内将棋大会 | 1 | 0 | 2 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 将棋クラブ内で希望者申込制。1・2年生、3年生以上の部に分けて実施。 | 学区外からも申し込みがあり、真剣に取り組んでいた。1年間の締めくくりとして開催することができた。 | |
| 百人一首練習・大会 | 5 | 0 | 11 | 0 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 百人一首について知る機会を作る。札を取り合い、上位入賞者は表彰する。 | 今年度は希望者で実施したが、来年度はより多くの参加を促すため、学童の1・2年生は全員、3年生以上は希望制での実施を試みる。一度に百枚は多いため、五色百人一首を活用する。 | |
| かまぼこ落とし練習・大会 | 2 | 1 | 18 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 「かまぼこ落とし」という遊びで大会を行う。参加希望者で実施。 | 児童館で長く親しまれている遊びを楽しむよい機会になっている。希望者のみの参加にしたため大きなトラブルはなかったが、参加人数が少なかった。次年度は1年生は全員を対象に実施する。 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------|----|---|----|-----|----|----|---|---|---|---|---|----|-------------------------------|--|--|
| 基 本 子 活 も 育 成 機 能 | ウォーターバトル | 1 | 1 | 45 | 5 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62 | 水運びリレーや水鉄砲での水のかけあいを楽しむ。 | 夏ならではの遊びを楽しむことができた。館からの給水では水が不足するため、ゲームのプログラムを増やしたりして工夫したい。 | |
| | 大掃除 | 2 | 0 | 0 | 68 | 3 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | 館内の各部屋や玩具、館庭を来館している児童全員で清掃する。 | 日頃自分たちで使っている場所や物の掃除を行うことができた。担当場所によって終了時間に差ができるため、予め時間がかりそうなところを手伝えるように決めておくとよい。 | |
| | こま月間・長回し大会 | 3 | 0 | 0 | 13 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | こまが回った時間を計測し、学年別に上位入賞者を表彰する。 | 参加した児童は、競い合いながら熱心に取り組んでいた。全員に教えきれていない影響からか、特に2年生以上は参加する子が固定メンバーになりつつある。 | |
| | (4)クラブ活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 将棋クラブ | 16 | 0 | 10 | 132 | 14 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 180 | 本将棋の指し方を学んだり、将棋を使った遊びを行う。本将棋の対局結果で缶バッジがもらえる。 | 本将棋に取り組む子どもたちが増えてきており、子どもたちで教え合う姿もみられた。実施時間が短縮されたため、検定の上位に進むことが難しくなっている。 |
| | フレンドクラブ | 18 | 0 | 7 | 13 | 71 | 35 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 126 | 4年生以上を対象とした高学年クラブ。参加メンバーでやりたいことを話し合い計画を立て、協力しながら取り組む。 | 自主的にやりたいことを話し合い、取り組むことができた。初回に活動内容を決めたが、途中でやりたいことが変化し、内容を変更した。次年度は半期で内容を決めたい。 |
| | きりえクラブ | 20 | 0 | 29 | 129 | 35 | 23 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 218 | 2年生以上が対象のクラブ。作品を仕上げることができ、より難しい作品に取り組むことができる。年度末には成果の発表として作品展を実施。 | 意欲的に取り組み、多くの作品を仕上げる事ができた。年度途中で登録希望の声が上がったため、次年度は様子を見て、半期ごとに募集の機会を設けてもよいかもしれない。 |
| | (5)地域間交流促進活動 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 左京・東山児童館学童保育所まつり | 1 | 0 | 0 | 9 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 左京区・東山区の児童館・学童保育所や地域の団体が開催する行事。宝ヶ池子どもの楽園にて工作や遊びのコーナー、ステージ発表を楽しむ。 | 学童クラブでは引率を行い参加した。数人ずつのグループに分かれ、それぞれのコーナーを楽しんだ。 |
| | なかよし卓球大会 | 1 | 0 | 0 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 左京区・東山区の児童館や学童保育所が集い、交流を目的として卓球の試合を行う。入賞者は表彰される。 | どの子どもも真剣に取り組む、とてもよい経験になった。低学年の部・高学年の部ともに入賞し好成績を修めることができた。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----------------------------|-----|----|-----|------|-----|-----|----|----|---|---|---|------|--|--|
| | 上高野ふれあいまつり | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 上高野小学校で行われる、上高野地域に住む方が世代を超えて交流するお祭り。 | 学童クラブから太鼓クラブが開幕太鼓を披露した。館内でも学童クラブ保護者会により、ゲームコーナーが展開された。 |
| | ブロックドッジボール大会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 左京区・東山区の児童館・学童保育所が集まり、ドッジボール大会を行う。 | 雨天のため開催中止となった。 |
| | (7)思春期児童の活動支援 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 中学生タイム | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | 職員との話や卓球を行い交流を行った。 | 学童クラブOB、OGを中心として、放課後の遊び場や話す場所として児童館を活用していた。 |
| | 乳幼児親子と中学生世代の交流活動 | 3 | 55 | 0 | 0 | 0 | 2 | 83 | 52 | 0 | 0 | 0 | 192 | 修学院児童館、修学院第二児童館と合同で実施。妊婦体験や手遊び、ゲームや工作などを通して、乳幼児親子と中学生の交流や体験活動を中学の家庭科の授業の一環として行う。 | 中学生が積極的に子どもと関わろうとする姿が多くみられた。他館と合同で行ったため、多様な実施方法を学ぶことができた。今後自館で実施できるようにしていきたい。 |
| | 合 計 | 125 | 57 | 131 | 1025 | 154 | 357 | 60 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1731 | | |
| | (9)地域を知る活動 | | | | | | | | | | | | | | |
| 推 進 活 動 | 避難訓練 (不審者・地震・ 火災・水害) | 13 | 13 | 5 | 380 | 1 | 73 | 0 | 97 | 0 | 0 | 0 | 569 | 毎月最低1回実施。内容や対象者については月替わりで行い、地域の危険箇所や避難場所を確認した。 | 毎月取り組むことで、子どもたちや職員の意識づけになる。子どもたちが土砂災害警戒区域、浸水想定区域についての地域の特性を知り、防災意識を持てるように今後も行っていきたい。 |
| | 念佛供養踊り教室 | 2 | 0 | 1 | 84 | 0 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 107 | 念佛供養踊りの説明と、念佛供養踊り保存会による、念佛供養踊りの指導。 | コロナ禍中は中止されていたが、久しぶりに実施された。地域の伝統を受け継ぐ良い機会になっている。 |
| | 合 計 | 15 | 13 | 6 | 464 | 1 | 95 | 0 | 97 | 0 | 0 | 0 | 676 | | |
| | 子ども育成機能 合 計 | 140 | 70 | 137 | 1489 | 155 | 452 | 60 | 99 | 0 | 0 | 0 | 2407 | | |

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和5) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (京 都 市 上 高 野) 児 童 館

| 活動名 | 実施回数 | 参 加 人 数 | | | | | | | | | | 内 容 | 成 果 と 課 題 | |
|-----------------------|------|---------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|--------|-----|----|-----|---|--|
| | | 乳幼児 | 小1～3年 | | 小4～6年 | | 中高生 | 大人 | ボランティア | | | | | 合計 |
| | | | 自由来館 | 学童クラブ | 自由来館 | 学童クラブ | | | 中高生 | 大学生 | 大人 | | | |
| (1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動 | | | | | | | | | | | | | | |
| ①乳幼児クラブ活動 | | | | | | | | | | | | | | |
| ぼこぼこ広場 | 34 | 139 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135 | 0 | 0 | 0 | 274 | 乳幼児親子対象の登録制クラブ。前半は大型遊具等での自由遊び。後半は職員による手遊びや季節の歌、リズム遊び、絵本の読み聞かせを行う。 | 普段は出ない大型遊具が好評である。特にトランポリンが人気のため、出せる機会を増やしていく。 |
| きらきらクラブ | 31 | 122 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 119 | 0 | 0 | 0 | 241 | 1歳半以上対象の登録制幼児クラブ。手遊び、絵本読みを行い、季節の行事、工作、さまざまな遊びを行う。 | 年間を通して成長が見られ、さまざまなことに挑戦できた。乳児クラブの登録が1歳までのため、クラブ登録の空白期間ができてしまうことや登録人数を増やすため、来年度から対象を1歳以上、実施曜日も変更する。 |
| びよびよクラブ | 18 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 159 | 概ね1歳までが対象の登録制乳児クラブ。保護者同士の交流を図り、ふれあい遊びや工作などを行う。 | 登録者は少なかったが、その分ゆったり過ごせる時間になっていた。保護者同士、子育ての情報交換や他愛ないおしゃべりが盛り上がっていた。乳児親子が自由来館で来られた際に、積極的に呼びかけていきたい。 |
| ②乳幼児の広場活動 | | | | | | | | | | | | | | |
| 上高野子育てほっとサロン | 10 | 80 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 83 | 0 | 0 | 0 | 163 | 上高野学区社会福祉協議会と上高野学区民生児童委員協議会による遊びの広場。前半は自由遊び。後半は季節の工作と絵本読み、季節の歌に合わせたリズム遊びを行う。 | 民生児童委員さんと保護者のつながりが強く、毎月10日前後の参加がある。職員も参加し、手遊びやエプロンシアターを行った。 |
| はびはび | 62 | 107 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104 | 0 | 0 | 0 | 211 | 乳幼児親子対象の広場。自由遊びと職員による絵本の読み聞かせや手遊びを行う。 | 自由度が高く、気軽に来館しやすい場になっている。参加者の様子を見ながら、適宜手遊びや絵本読みなどを通して、交流を図っていく。 |
| 親子で楽しも！ | 12 | 49 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 | 0 | 0 | 0 | 101 | 工作や季節に合った行事を行う。 | 登録制の活動ではないため、気軽に参加することができる。その分、内容により参加人数に差が生まれやすい。また、年度初めは特に集客が難しい。 |
| ベビーマッサージ | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 乳児とその保護者を対象に実施。オイルを使ったマッサージを通し、親子の向き合う時間をつくり、愛情を深める。 | 参加者が少なく、今年度は1回の実施になった。実施のタイミングと参加年齢によるが、継続的な広報を行っていきたい。 |
| ちょっときいてこなコト | 3 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 22 | ぼこぼこ広場にはぐくみ室から保育士さんと心理士さんを招き、相談や様子を見てのアドバイスを行った。広場後には参加者の様子や地域の近況について情報共有を行う。 | 参加人数が少ない日が多く、せっかくの機会がもったいなかった。登録制のクラブの日に実施した方が、ある程度の参加人数は見込めるかもしれない。 |
| 2) 家族参加を促す活動 | | | | | | | | | | | | | | |

子

基

子ども家庭支援活動

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----|-----|----|---|---|---|---|-----|---|---|---|------|--|--|
| ママヨガ | 11 | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 | 0 | 0 | 0 | 80 | 講師を招き、乳幼児親子と女性対象に実施。身体を動かすことにより、心身のリフレッシュを図る。 | 講師の先生中心にリラックスして体を動かしたり、悩み相談ができる場所になっている。継続して参加される方々がいるが、新規の方へのアプローチが難しい。ヨガのハードルが高いのかもしれないので、気軽に参加できるように広報していきたい。 |
| フラワーアレンジメント | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 8 | オリジナルのクリスマスツリー作りを行う。 | 小学生親子の参加もできる活動のため土曜日に実施したが、乳幼児親子は参加が難しい様子だった。実施曜日と対象について検討する必要がある。 |
| リトミック | 6 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | 0 | 0 | 0 | 62 | 講師を招き、乳幼児親子を対象として実施。音楽に合わせて身体を動かすことを楽しむ。 | 親子で一緒に身体を動かすことで、コミュニケーションをとることにつながっていた。参加人数が減少傾向にあるため、活動の魅力が伝わるような広報を行っていく必要がある。 |
| 秋のわくわくフェスティバル | 1 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 15 | 「子育てママ支援サークル☆はじめのいっば」と一緒に、乳幼児親子を対象として行事を企画。遊びや工作、ヨガやハンドマッサージなどのコーナーを展開。 | 多様なコーナーが展開され、楽しく参加されていた。準備がギリギリになってしまった面があったため、余裕を持って早めに連絡を取り合っていたい。 |
| 乳幼児クリスマス会 | 1 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 33 | 乳幼児親子を対象に、クリスマスにちなんだ様々な取り組みを楽しむ。職員による劇や手遊び、プレゼント渡しを行い、最後には参加者全員でバラバルーンを楽しんだ。 | 多くの参加があり、大変賑やかな雰囲気の中季節行事を楽しむことができた。好評だったため、次年度以降は、「親子で楽しも！」で実施する予定。 |
| 親子DEじどうかん | 1 | 3 | 7 | 2 | 2 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 23 | 学童クラブ登録児童の保護者を対象として実施。普段子どもたちが児童館で親しんでいる遊びを一緒に楽しんだ。 | 子どもたちが得意気に遊びについて紹介し、一緒に楽しんでいる様子が多々見られた。学童クラブでの過ごし方について、知ってもらいひとつのきっかけになった。 |
| 合計 | 192 | 648 | 10 | 2 | 2 | 0 | 0 | 673 | 0 | 0 | 0 | 1394 | | |

| (3)子育て家庭相談・援助活動 | 子どもの年齢 | 件数 | 受 理 及 び 相 談 経 路 | | | | 件数 | 相 談 内 容 | | 件数 | つないだ機関等 | 件数 |
|-----------------|--|------------------|--|----|--|------------------|---|---------|--|----|---------|----|
| | 乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生 | 1 7 1 6 | 児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { } | 14 | 健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { } | 3 2 6 1 | 児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { } | 2 | | | | |
| 件数 計 | 15 | | 14 | — | 12 | — | 2 | | | | | |

| (4)子育てグループを育成・支援する活動 | グループ名 | 構成人数 | 活 動 内 容 | 育 成 ・ 支 援 内 容 | 成 果 と 課 題 |
|----------------------|--------------|------|--------------------------|--------------------|---------------------|
| | 子育てママ支援サークル☆ | | 子育て世代のお母さんを支援することを目的に、様々 | 0～18歳のお子様を持つ、お母さんの | 参加人数が少なかったり、参加する親子が |

| | | | | | | |
|--|---------------------|---------------------|------|----------------|----|------------------------------------|
| | | 「月こども会」の はじめのいっぽ | 3人 | な内容の支援活動を行っている | 支援 | 基本的に決まっていたりするため、来年度は広報などを考え周知していく。 |
| | | 活動名 | 実施回数 | 活 動 内 容 | | 成 果 と 課 題 |
| | (5)子育てと健全育成に関する啓発活動 | | | | | |

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

| | | | | |
|---|-------------------|--------------------------------|--|---|
| 能 | (3) 地域との連携を促進する活動 | 上高野学区社会福祉協議会 上高野学区民生児童委員協議会 | 上高野子育てほっとサロン、おたよりの配布 | 地域の情報を交換すると同時に、行事の進行を行ってくださった。地域の幼児さんの家にじどうかんだよりを渡して下さり、児童館のことを地域に周知、館利用につながった。 |
| | | 左京区役所保健福祉センター 子どもはぐみ室 | ちょっときいてこんなコト | はなまる広場の代わりとして実施。参加者一組ずつにアンケートを取り、回答してくださった。来年度は定期的の実施していきたい。 |
| | | 子育てママ支援サークル☆はじめのいっぽ | はじめのひろば、SMILE ALBUM、ハレバレ | 母親同士が情報交換をし、リフレッシュできる機会になっている。今年度でSMILE ALBUMが終了したが、新たに別の行事が始まる予定である。 |
| | | 上高野小学校 | 学年別懇談会、情報交換、たよりの交換 外遊び時の運動場の使用、ふれあいサロンの使用、児童館行事への参加 | 情報を交換することにより連携がとりやすく、児童館以外の様子も知ることができる。運動場や体育館やふれあいサロンを借りることで、児童館の行事の幅も広がった。 |

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|------------------|-------------------|--------------------|--------------------|---|---------------------|---------|-------------|--|
| 地 域 福 祉 促 進 機 能 | 基 本 活 動 | (4) 児童館を支える地域組織作り | 組織名称 | | 構成団体・個人 | | 会議／取組頻度 | 議題／取組内容 | 成果と課題 |
| | | | 上高野地域子育て支援ステーション事業 | | 上高野学区社会福祉協議会 上高野民生児童委員協議会 上高野民生児童委員協議会主児童委員 葵保育園 菊の花幼稚園 京都きらら幼稚園 京都市左京区役所保健福祉センター こどもはぐくみ室 京都市立上高野小学校 京都市上高野児童館 | | 1 | 事業内容確認・情報共有 | 日々の連携からつながりを深めていきたい。 |
| | 会場提供・備品貸出等 | | 使用目的 | | 提供先（団体・機関等） | | | 成果と課題 | |
| | (5) 地域への施設提供 | 遊戯室、創作活動室 | | 打ち合わせ、はじめのひろば、ハレバレ | | 子育てママ支援サークル☆はじめのいっぽ | | | はぐくみアクション賞を受賞されるなど、精力的に活動されている。連携を取り合い、より良い活動を築いていきたい。 |
| 推 進 機 能 | 推 進 活 動 | (6) 地域調査活動 | 調査名 | 調査目的 | 調査対象 | 調査主体 | 調査方法 | 成果と課題 | |
| | | | | | | | | | |

(令和5) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市上高野) 児 童 館

| | 広報物の種類 | 発行頻度 | 広報対象 | 広報方法 | 広報内容 | 成果と課題 |
|------------------|--------------|------|---|--|--|-------------------------------------|
| 広 報 活 動 | じどうかんだより | 月1回 | 上高野小学校在校生、自治会役員、左京保健センター、地域住民、主任児童委員、京都市社会福祉協会所属児童館、左京区児童館学童保育所、フレスコ(近隣スーパー)、岩倉図書館、左京図書館、きらら幼稚園、菊の花幼稚園、葵保育園 | 小学校にとどけて配布を依頼 配架依頼 回覧依頼または手渡し メールにて回覧依頼 回覧 配架依頼 配架依頼 手渡し 手渡し | 月ごとの予定や行事について | 自館の取り組みについて、知ってもらうことができた。 |
| | 各種行事ポスター、チラシ | 行事ごと | 上高野小学校在校生 児童館来訪者 | 児童館で配布 児童館前にて掲示 | | 児童館の行事を知ってもらうことができた。 |
| | 学童クラブだより | 月1回 | 学童クラブ家庭 上高野小学校職員 | 学童クラブ家庭に配布 上高野小学校職員に配布 | 月ごとの予定や行事、おやつについて 館長からのことば、職員からの言葉 お知らせやお願い等 | 児童館の様子や児童館での行事を小学校の職員に知ってもらうことができた。 |
| | | | | | | |